

# 短 信

## ★コロナウィルス感染予防対策

### 自治会と管理組合で取り組む

オーズガーデンイースト自治会では、マンションは共用部分が多く、外来者も多いため感染機会も多いと考え、管理組合と自治会で予防対策に取り組んでいる。居住者向けと来館者向けに、マスク着用、「3密」回避、「手指消毒」、「エチケットマナー」の呼びかけ文書やポスターを作成、掲示板や玄関、エレベータ内などに掲示するなど注意を促している。

また、オートロック操作盤、エレベータ階指定ボタン、勝手口ドアノブ、集合ポスト、階段手摺など共用部分の消毒なども実施している。



(掲示板)

(玄関ドア)

## 夏休みラジオ体操

### 健康と家族・住民交流の場に

大久保南自治会（五百蔵省三会長）は毎年、小学校グラウンドで夏休みラジオ体操会を開いている。

今年はコロナ禍で夏休みも短期間となったため3日間だけとなった。8日の初日は子供20数人と大人約30人が集まった。親子づれ、高年クラブの会員も多く参加した。家族・町内住民交流の場にもなっている。参加者にはお菓子、ノート、鉛筆が配られた。



大久保南自治会 朝のラジオ体操

## ♥ つながりサロン in 大久保南

### おしゃべりで元気に楽しく

大久保南小学校区コミセン主催の「つながりサロン」を今年度も開催予定です。

サロンは自由参加で申込不要。テーマを決めず、その場で参加者が出された色々な話題で気軽に話しができます。場所は同小学校コミセン。開催日時：毎月最終の日曜日午後1時から

詳しくは小学校コミセンまでお問合せください。Tel 937-7338

## ◆ コロナに負けない体づくりを！

コロナ禍で外出自粛し、心身が衰え、認知症や体力低下が進む状態（フレイル）になる高齢者が増えています。コロナに負けない健康な体づくりを心掛けましょう。当校区内でも自治会やボランティア団体で元気アップ体操や健康講話を活動に取り入れているところもあります。



## ☀ ボランティア スタッフ募集！

ご近所地域のことでいい事一緒にやりませんか。大久保南小学校区連合自治協議会では地域のために何か役立ちたい、という方を探しています。あなたの特技、経験、趣味、アイデアを活かせる活動を一緒にやりませんか。コミセンまで気軽にお電話ください。Tel 937-7338

### 主な行事・会議予定

- ◎8月30日 自治会連絡委員会
- ◎9月27日 敬老会（記念品配付+α）
- ◎11月29日 献血運動

➡ 各委員会を近々開催します

## 編集後記

大久保南小校区の住みよいまちづくりを考える情報誌です。楽しんで読んでいただけるよう、記事作りに取り組んでいます。皆様方からの情報ご意見、ご要望等頂けましたら幸いです。「まちナビAKASHI」でも情報配信していますので、アクセスをお願いします。（広報委員長：天野 誠）



# なんなん

発行：2020年8月 第16号  
編集：大久保南小学校区連合自治協議会  
広報委員会  
連絡先：大久保南小学校区コミセン内  
Tel/Fax：078-937-7338  
E-mail：ookubom-cc@city.akashi.lg.jp

2020年度 大久保南小学校区

## 連合自治協議会 総会

# コロナ禍で全議案書面決議 可決承認

### 戸田会長あいさつ

今年度総会は、新型コロナウイルス流行のため、会議でなく書面により決議いただくことにしました。7月に実施し、結果は全議案可決承認いただきました。

年初以降、誰もが経験したことのない感染症流行のため、多くの人々が生活でも仕事でも大変な苦境に陥り、感染症予防対策のため不便な生活を余儀なくされています。

地域のまちづくり活動も「3密」を避けられないものは見直さなければならない状況です。今年度の事業計画ではすでに恒例の夏のふれあい祭り、新年会は中止としました。その他の主な事業も、今後のコロナ流行の状況をみながら実施の是非、方法等を検討します。

### 採決結果

書面決議の結果、全議案は可決承認されました。主な内容は以下の通りです。

### 今年度役員・委員会委員長

役員	氏名	所属自治会・団体名	担当委員会
会長	戸田 芳邦	オーズガーデンイースト自治会（会長）	統括・自治会連絡
副会長	井上 丈治	福田自治会（会長）	防災防犯
	繁田 良行	大久保南自治会	健康福祉
	戸田 清志	サンシティ明石大久保自治会	イベント
事務局長	久保 章子	下二又自治会（会長）	広報
会計	藤崎 民雄	オーズガーデン大久保自治会（会長）	
自治会連絡委員会委員長	五百蔵省三	大久保南自治会	
広報委員会委員長	天野 誠	ゆりのき東自治会	
イベント委員会委員長	原 明美	ふるさと南（ボランティア団体代表）	
健康福祉委員会委員長	込山 清美	リベール明石大久保Ⅰ自治会（会長）	
防災防犯委員会委員長	上野 学	ロワイヤル明石大久保アーバンスクエア自治会（会長）	

今年度の事業計画は2面以降に掲載。

（事業報告、収支決算報告、予算等は紙面の都合で割愛させていただきます。）



# 2020年度 事業計画

## 自治会連絡委員会 ～構成団体の自立と活動支援へ～

単位自治会の情報交換と自治会長の親睦交流の場とし、個別の相談等に対応し活動を支援します。

## 広報委員会 ～連合自治協議会への理解と参加をひろめよう～

- ① 広報誌「なんなん」の発行。併せて市のインターネットサイト「まちナビAKASHI」を活用しタイムリーに情報を発信します。  
今年度は定期発行にこだわらず随時発行とします。会活動の報告だけでなく新型コロナウイルスと地域活動に関する問題、地域の課題・話題等の情報を提供します。
- ② JR大久保駅改札口前の通路壁面「市民ギャラリー」に、年間活動を紹介する写真を展示します。展示期間は毎年4月1日から10日までです。

## イベント委員会 ～やさしくふれあう楽しいまちに～

- ① 「ふれあい祭り」は計画しません。  
多くの人が集う密集状態は避けられません。また学校の夏休み期間短縮で時期も例年通りには開催できないなど問題が多く実施は困難です。
- ② 新年交歓会は計画しません。  
大勢が密集、飲食を伴うため新型コロナウイルス感染症予防対策は困難です。
- ③ 今年度のふれあい祭りに代わるイベント活動について委員会で検討します。

## 健康福祉委員会 ～明るく元気で共に生きるまちに～

- 住民の命や健康が大切にされ、差別のない弱者も共に生きるまちをめざします。
- ① 敬老会は実施しますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため「3密」となる式典・アトラクションは避け、来場者には記念品をお渡しするほか、お楽しみ企画を検討します。
  - ② 日本赤十字社の献血運動に年2回協力し、人命救助に貢献します。
  - ③ 第3回「健康長寿をめざす高齢者の集い」は計画しません。  
人数が多くかつ主催者側には保健師等医療、福祉関係者もいてコロナ禍で急な仕事のため対応できなくなる可能性もあり実施は困難です。

## 防災防犯委員会 ～災害・犯罪・事故のない安心安全なまちに～

「3密」となる、体験訓練は一部無くして、委員中心の防災防犯問題、新型コロナウイルス感染予防などの知識・対策について検討会・学習会を開きます。

## 連合自治協議会構成団体の連携強化

当会の構成団体代表者・役員と交流の場を設け、懇談と情報提供により各団体の相互理解を深めます。

## 地域開発課題の取り組み

JT 跡地の民間売却地部分は今年2月マンション建設計画が着工段階に入りました。今年度は開発地の周囲道路の整備工事が進められます。引き続き、工事の安全な進捗状況を注視するとともに、共用棟の近隣住民利用や入居者のコミュニティづくりなどについて意見交換します。

残る市有土地 15,000 m<sup>2</sup>は、公共公益施設用地として活用のための計画づくりの段階へと移ります。しかし、今年度は新型コロナウイルス危機対応のため市の取り組みは先送りとなりました。新たな公共公益施設の建設計画にも地元要望を反映する取り組みが課題です。

その他、JR大久保駅東の板額踏切やJR大久保駅の改良計画、道路河川などの安全対策も進められています。しかし新型コロナウイルス感染問題の影響で計画づくりの進展は遅れると思われます。昨年11月新聞報道された新幹線車両基地開発は無期延期となりました。

## 関係団体との連携協力（当連合自治協議会の構成団体以外）

地域関係団体との連携強化、相互支援にも努力し、子供・高齢者・障がい者等が安心して健やかに暮らせる平和で人権が尊重されるまちづくりに貢献します。

- ① 明石市連合まちづくり協議会
- ② 大久保町連合まちづくり連絡協議会（旧 大久保町連合自治会連絡会）
- ③ 大久保コミセン
- ④ 大久保地区社会福祉協議会
- ⑤ 大久保地区人権教育研究協議会
- ⑥ 大久保地区青少年愛護協議会
- ⑦ 大久保地区まちなかゾーン会議
- ⑧ 明石市ごみ減量推進協議会
- ⑨ 大久保地区保護司会
- ⑩ 大久保南小学校・幼稚園



## その他

- ① 明石市「ごみ減量推進協力員」の登録  
市“ごみ減量”化施策推進のために自治会長又は“資源ごみ集団回収”担当者等を推薦、登録します。
- ② 校区健診は、胸部レントゲン検診の便利さを考慮し実施します。  
新型コロナウイルス感染症は、人の繋がり接触を阻害し孤立と分断を深め、助け合いもままならない状態にしています。経済・社会活動は停滞し、多くの人々は生活や仕事が危機的状況に陥っています。これまでの社会・経済がいかに脆弱であったかを思い知ることとなりました。この機会に家族や職場、ご近所の方々との新しい関係に思いを巡らし、大久保南の地域が、誰もが優しく、ふれあい、助け合い、安心して住める美しいまちとなるよう、力と心をあわせましょう。